

【電顕試料作製の受付対象試料について】

2026 年9月 機器分析支援部門（松本）

機器分析支援部門（松本）では、主に医学・生命科学系の機器を活用した教育・研究活動を支援しております。そのため、研究支援業務においても医学・生命科学系に特化した設備と工程で運用しており、電顕試料作製については、対応可能なサンプルを一部に限定して受け付けております。

○ 受付可能な試料

- ・ 動物の生体組織および細胞
 - 超薄切片法・化学固定・樹脂包埋など、標準的な固定包埋・作製プロトコルに対応可能なもの

× 受付対象外の試料

- ・ 植物試料全般
 - その他、当施設の設備・標準プロトコルでの対応が困難な一部の生物試料
- ・ 材料系、工業系、電子デバイスなどの固体・粉体試料
 - 金属、セラミックス、半導体、プラスチック等

※ 植物試料は、その特性（細胞壁や液胞）から、特殊な前処理工程が必要となります。

※ 当施設は、専用の作製設備・装置（凍結技法や FIB、イオンミリング等）を保有しておりません。

対象外の試料をご依頼・ご持参いただいても、対応いたしかねます。

※ 対象外の生物試料のうち包埋済みのものは、超薄切のみでしたら対応可能な場合があります。

下記問い合わせ先までご相談ください。

依頼をご希望の際は、事前に試料の種類等詳細についてお知らせの上、必ずご相談ください。

恐れ入りますが、あらかじめご了承の程よろしくお願い申し上げます。

<お問い合わせ>

信州大学基盤研究支援センター機器分析支援部門（松本）

メール：kikijimu@shinshu-u.ac.jp

電話：0263-37-3097 内線：(811-) 5850